



(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月27日

茨城県知事 殿

提出者

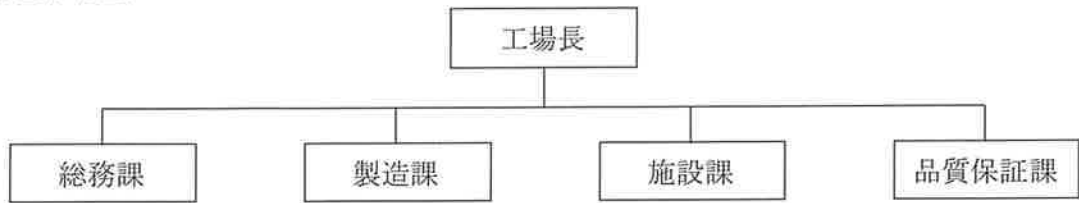
住 所 茨城県神栖市東和田 25 番地
氏 名 旭トステム外装 株式会社 鹿島工場
工場長 丹伊田 克幸
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0299-96-7089

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	旭トステム外装 株式会社 鹿島工場
事業場の所在地	茨城県神栖市東和田 25 番地
計画期間	2025 年 4 月～2026 年 3 月
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	製造業（窯業製品製造業）
②事業の規模	製造品生産高 2,617 百万円
③従業員数	45 名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙①のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



委託先との取り引き
契約締結
報告書作成

排出物の抑制、削減

設備の修繕、更新

原料調合精査による
廃棄物の抑制

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	【前年度（2024 年度）実績】別紙②のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	【目標】別紙②のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙③のとおり AGC (株) 鹿島工場と同構内のため、AGC (株) 鹿島工場の分別基準に則る。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記に従う。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

	【前年度（2024 年度）実績】 —	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組)	
	【目標】 —	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組)	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

	【前年度（2024 年度）実績】 —	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t t
(これまでに実施した取組)		
	【目標】 —	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t t
(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

	【前年度（2024年度）実績】一	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組)	
	【目標】一	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組)	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

	【前年度（2024年度）実績】別紙④のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
	(これまでに実施した取組)	

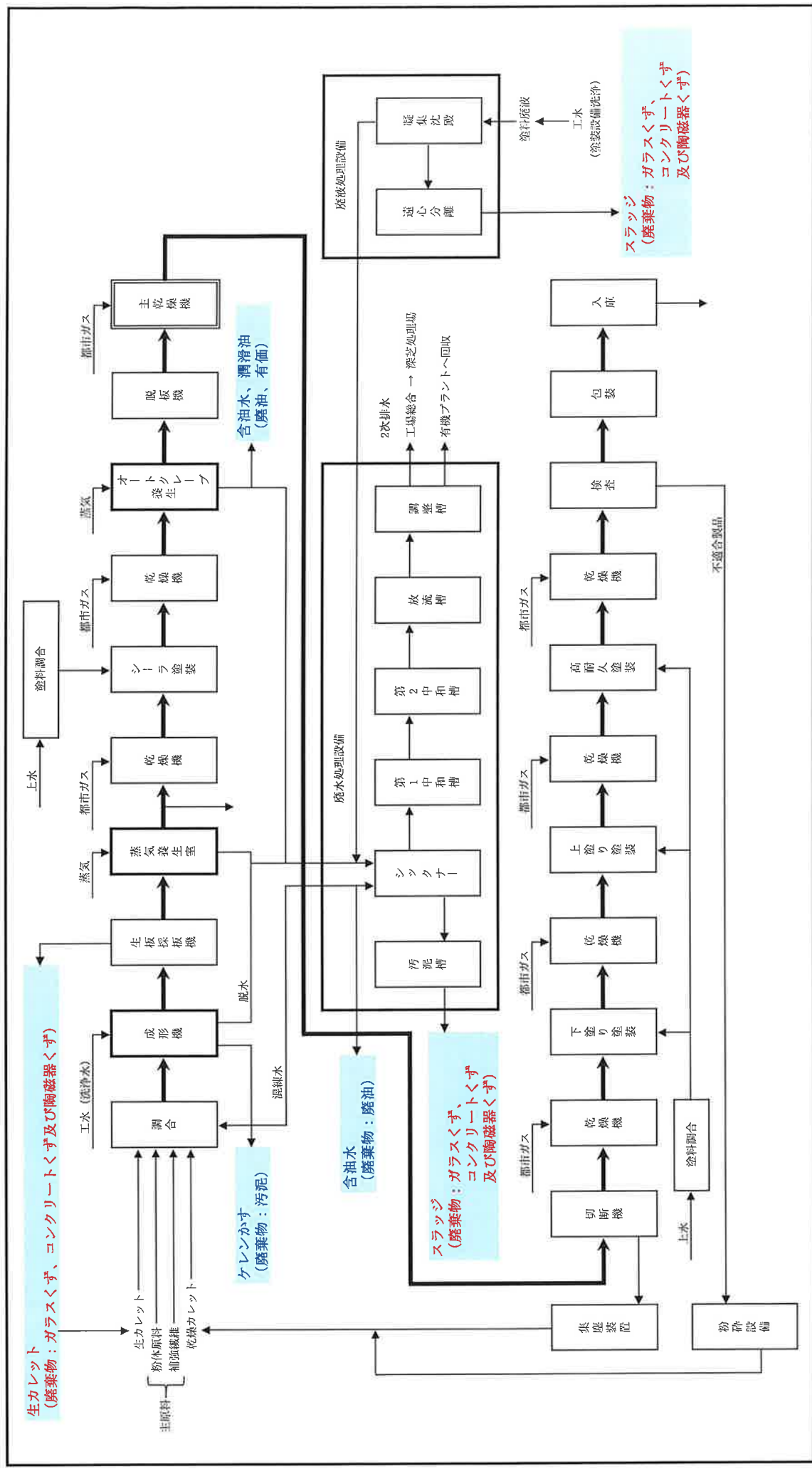
②計画	【目標】別紙④のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が 1,000 トン以上の事業場ごとに 1 枚作成すること。
- 2 当該年度の 6 月 30 日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第 6 条の 11 第 2 号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 15 条の 3 の 3 第 1 項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が 3 以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙①

廃棄物の排出箇所
※成形機での製法の違い
HSM 1 成形機：脱水プレス成形法、HSM 2 成形：連続単層成形法
→ 原材料の流れ
→ ユーティリティの流れ



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項								
(単位：t)								
①現状	【前年度（2024年度）実績】							
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック類	木くず	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	複合材	燃えやすい廃油
	排 出 量	763 t	34 t	16 t	10 t	4455 t	4 t	0.5 t
	(これまでに実施した取組) ・HSMライン：調合変更時の外部排出抑制継続 ・HSM平プレス：下定盤更新に伴う板厚不良廃棄板抑制 ・HSMライン：設備トラブル抑制							
②計画	【目標】							
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック類	木くず	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	複合材	燃えやすい廃油
	排 出 量	763 t	34 t	16 t	0 t	4410 t	4 t	0.5 t
	(今後実施する予定の取組) ・HSMライン：生産終了時、調合原料廃棄抑制方策実施 ・HSM平プレス：板厚調整時、シム板調整回数減による原料場外廃棄・それにより発生する寸法不良板の抑制 ・HSMライン：設備トラブル抑制継続							

5,282.5t

5,227.5t

者の方は施設部・設備技術課へ)。それでも不明な場合は、調達T(5242)又は資材倉庫(5252)に問い合わせ下さい。

- 者の方は、

7911760

一、五、

河田 啓祐

業務用以外

2)に連絡1

さい。(回)

[illegible]

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

(単位：t)

【前年度（2024年度）実績】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック類	木くず	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	複合材	燃えやすい廃油	
①現状	全処理委託量	763 t	34 t	16 t	10 t	4455 t	4 t	0.5 t
	優良認定処理業者への処理委託量	54 t	34 t	4 t	0 t	1494 t	4 t	0.5 t
	再生利用業者への処理委託量	763 t	34 t	16 t	10 t	4455 t	4 t	0.5 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	4 t	0 t
(これまでに実施した取組) 委託先閉鎖や受入れ停止による新規委託先の契約時に、優良認定許可取得業者へ委託した。 有価物として取引可能な業者へ売却した。								
②計画	【目標】							
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック類	木くず	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	複合材	燃えやすい廃油
	全処理委託量	763 t	34 t	16 t	0 t	4410 t	4 t	0.5 t
	優良認定処理業者への処理委託量	54 t	34 t	4 t	0 t	1479 t	4 t	0.5 t
	再生利用業者への処理委託量	763 t	34 t	16 t	0 t	4410 t	4 t	0.5 t
認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	4 t	0 t	
(今後実施する予定の取組) 新規処分委託先検討は、優良認定許可取得業者へ委託するよう推奨する。								